

第5 平成30年度決算状況

一般会計及び特別会計の決算概要

平成30年度の我が国の経済は、輸出はおおむね横ばいとなっているものの、企業収益が過去最高を記録し、就業者数の増加・賃上げなど、雇用・所得環境が引き続き改善し回復基調となりましたが、夏以降の相次いだ自然災害により、一時的に押し下げられる形となりました。政府は、一連の自然災害からの復旧・復興や、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策に取り組み、追加的な財政需要に対処しております。今後の経済については、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本とした、各種政策の効果も相まって、景気は緩やかに回復していくことが見込まれています。

国の平成30年度予算においては、金融政策に成長指向の財政政策を組み合わせることに留意し、「子育て安心プラン」を踏まえた保育の受け皿整備など「人づくり革命」の推進や「生産性革命」実現のための、研究開発・イノベーションの促進など、重要な政策課題について必要な予算措置が講じられました。

地方財政については、子ども・子育て支援や地方創生、公共施設等の適正管理に対応するために必要な経費や、社会保障関係費の増加を適切に反映した計上を行う一方、国の取組と基調を合わせた歳出改革を行うこととされました。

このような状況の中、本市では、これまで「大田原市行政改革大綱」及び「大田原市中期財政計画」に基づき、将来を見据えた大規模建設事業に着手してきましたが、平成30年度がそのピークであると同時に、財政運営の転換期と考え、持続可能な財政基盤の確立に向けた財政構造改革の推進と、2年目となる大田原市総合計画「おおたわら国造りプラン」に掲げた施策の着実な推進の2つを基本方針として、厳しい財政状況の中、創意工夫を図り、限られた財源の重点的かつ効率的配分に努め、高度化・多様化する市民ニーズに適切に対処できるように予算を編成しました。

予算の執行に当たっては、国、県の動向を注視するとともに、コスト意識の徹底を図り、真に必要な事業の選択と創意工夫による事務事業の改善合理化を図りながら、厳正かつ適切な執行に努めたところです。

平成30年度の一般会計の決算額は、歳入 35,633,568千円、歳出 34,553,485千円で、前年度に比較すると、歳入は 492,190千円、1.4%の増、歳出は 612,474千円、1.8%の増でありました。

収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 1,080,083千円の黒字でありました。

また、平成30年度は、翌年度に繰り越すべき財源として 67,205千円がありましたので、実質収支は 1,012,878千円の黒字、実質単年度収支については 48,274千円の赤字となりました。

国民健康保険事業費特別会計の決算額は、歳入 8,356,302千円、歳出 7,943,749千円で、前年度に比較すると歳入は 1,561,549千円、15.7%の減、歳出は 1,527,739千円、16.1%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 412,553千円の黒字でありました。

下水道特別会計の決算額は、歳入 2,141,906千円、歳出 1,977,719千円で、前年度と比較すると歳入 46,748千円、2.2%の増、歳出 98,521千円、5.2%の増でありました。

収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 164,187千円の黒字でありました。

また、平成30年度は、翌年度に繰り越すべき財源として 56,167千円がありましたので、実質収支は 108,020千円の黒字でありました。

農業集落排水事業特別会計の決算額は、歳入 192,215千円、歳出 169,077千円で、前年度と比較すると、歳入 2,737千円、1.4%の減、歳出 16,933千円、9.1%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 23,138千円の黒字でありました。

介護保険特別会計の決算額は、歳入 6,957,435千円、歳出 6,607,896千円で、前年度と比較すると歳入 197,945千円、2.9%の増、歳出 170,929千円、2.7%の増でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 349,539千円の黒字でありました。

子育て支援券特別会計の決算額は、歳入 124,291千円、歳出 71,180千円で、前年度と比較すると歳入 15,713千円、11.2%の減、歳出 11,550千円、14.0%の減でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 53,111千円の黒字でありました。

後期高齢者医療特別会計の決算額は、歳入 694,776千円、歳出 690,463千円で、前年度と比較すると、歳入 37,802千円、5.8%の増、歳出 36,240千円、5.5%の増でありました。

また、収支の状況は歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が 4,313千円の黒字でありました。

須賀川財産区特別会計の決算額は、歳入 4,137千円、歳出 2,326千円で、前年度と比較すると歳入 3,310千円、400.2%の増、歳出 1,860千円、399.1%の増でありました。

また、収支の状況は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支が 1,811千円の黒字でありました。

1 決算規模の推移

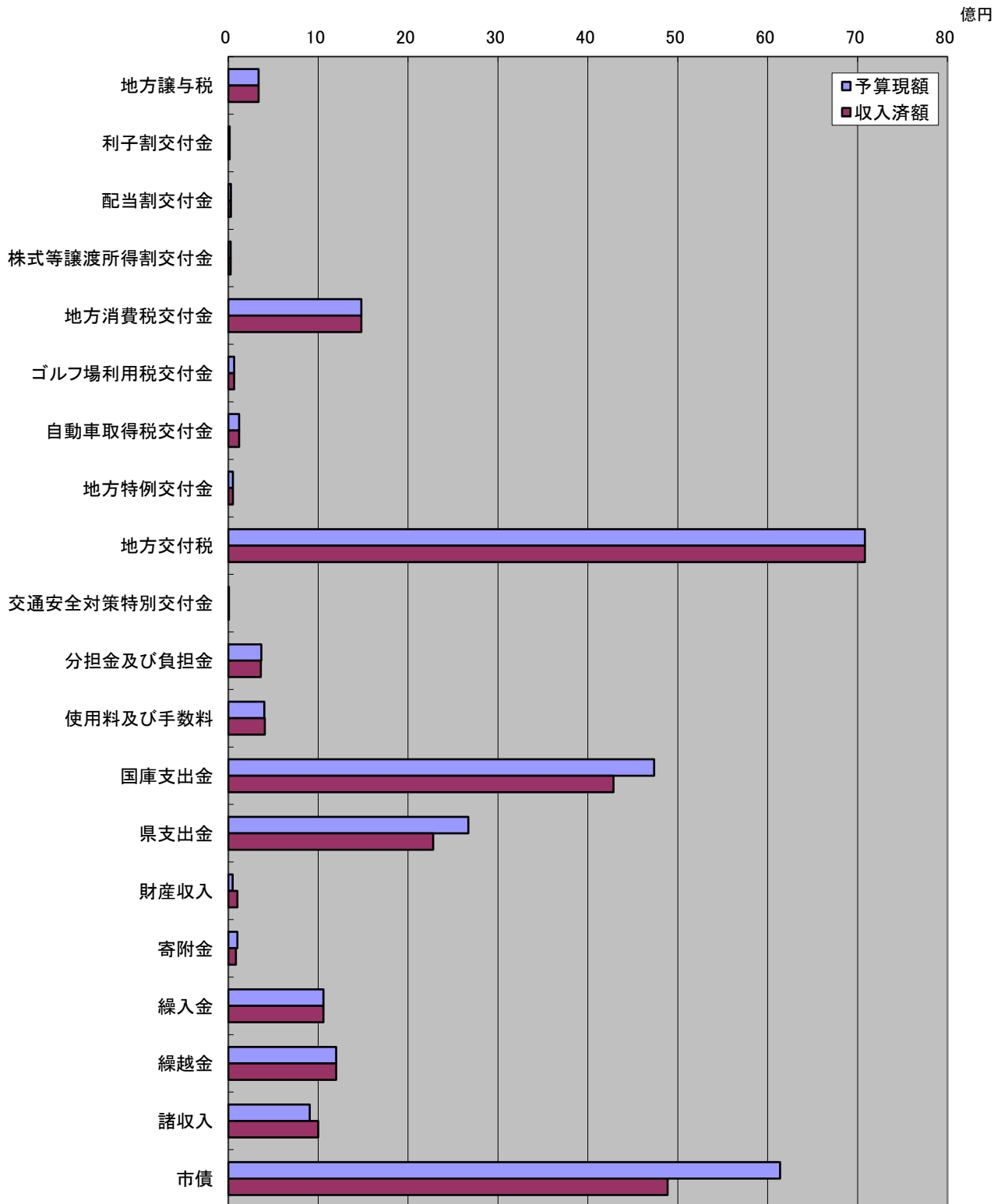
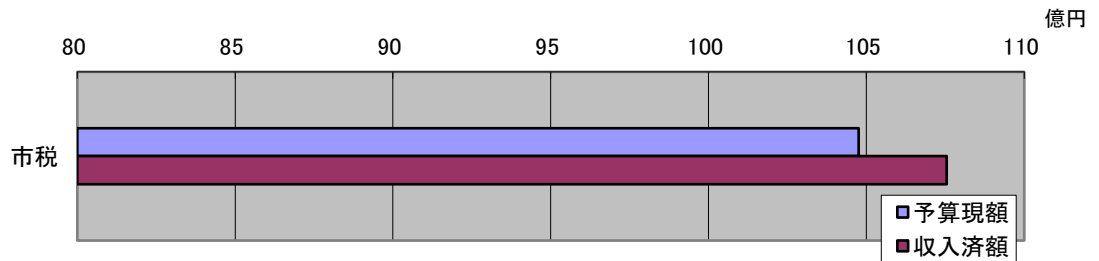
(単位:千円)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
一般会計	歳入	33,058,185	34,682,631	35,049,708	35,141,378	35,633,568
	歳出	31,618,101	33,463,807	34,031,730	33,941,011	34,553,485
国民健康保険事業費特別会計	歳入	9,527,703	10,113,596	10,050,691	9,917,851	8,356,302
	歳出	8,977,810	9,646,517	9,401,801	9,471,488	7,943,749
下水道事業特別会計	歳入	2,099,996	2,170,281	2,171,233	2,095,158	2,141,906
	歳出	2,027,452	1,963,414	1,938,872	1,879,198	1,977,719
農業集落排水事業特別会計	歳入	209,965	204,665	217,163	194,952	192,215
	歳出	195,031	188,959	199,589	186,010	169,077
介護保険特別会計	歳入	5,788,662	6,138,797	6,449,361	6,759,490	6,957,435
	歳出	5,675,350	5,857,959	6,096,700	6,436,967	6,607,896
子育て支援券特別会計	歳入	167,885	953,277	148,880	140,004	124,291
	歳出	106,807	893,974	87,032	82,730	71,180
後期高齢者医療特別会計	歳入	616,732	618,758	629,150	656,974	694,776
	歳出	609,059	616,685	627,566	654,223	690,463
須賀川財産区特別会計	歳入	747	1,787	971	827	4,137
	歳出	496	995	500	466	2,326

2 一般会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	市税	10,474,781	10,753,933	
2	地方譲与税	337,374	337,374	
3	利子割交付金	14,073	14,073	
4	配当割交付金	29,935	29,935	
5	株式等譲渡所得割交付金	27,000	27,000	
6	地方消費税交付金	1,479,312	1,479,312	
7	ゴルフ場利用税交付金	64,220	64,221	
8	自動車取得税交付金	121,224	121,224	
9	地方特例交付金	51,025	51,025	
10	地方交付税	7,081,448	7,081,448	
11	交通安全対策特別交付金	6,874	6,874	
12	分担金及び負担金	366,239	362,038	
13	使用料及び手数料	401,905	406,754	
14	国庫支出金	4,738,286	4,285,772	
15	県支出金	2,671,036	2,279,968	
16	財産収入	48,076	100,623	
17	寄附金	101,808	85,128	
18	繰入金	1,059,506	1,059,503	
19	繰越金	1,200,367	1,200,367	
20	諸収入	906,762	998,896	
21	市債	6,137,500	4,888,100	
合 計		37,318,751	35,633,568	
うち繰越分		1,365,251	1,153,401	
収入率			95.5%	
参考(現年予算)		35,953,500	34,480,167	

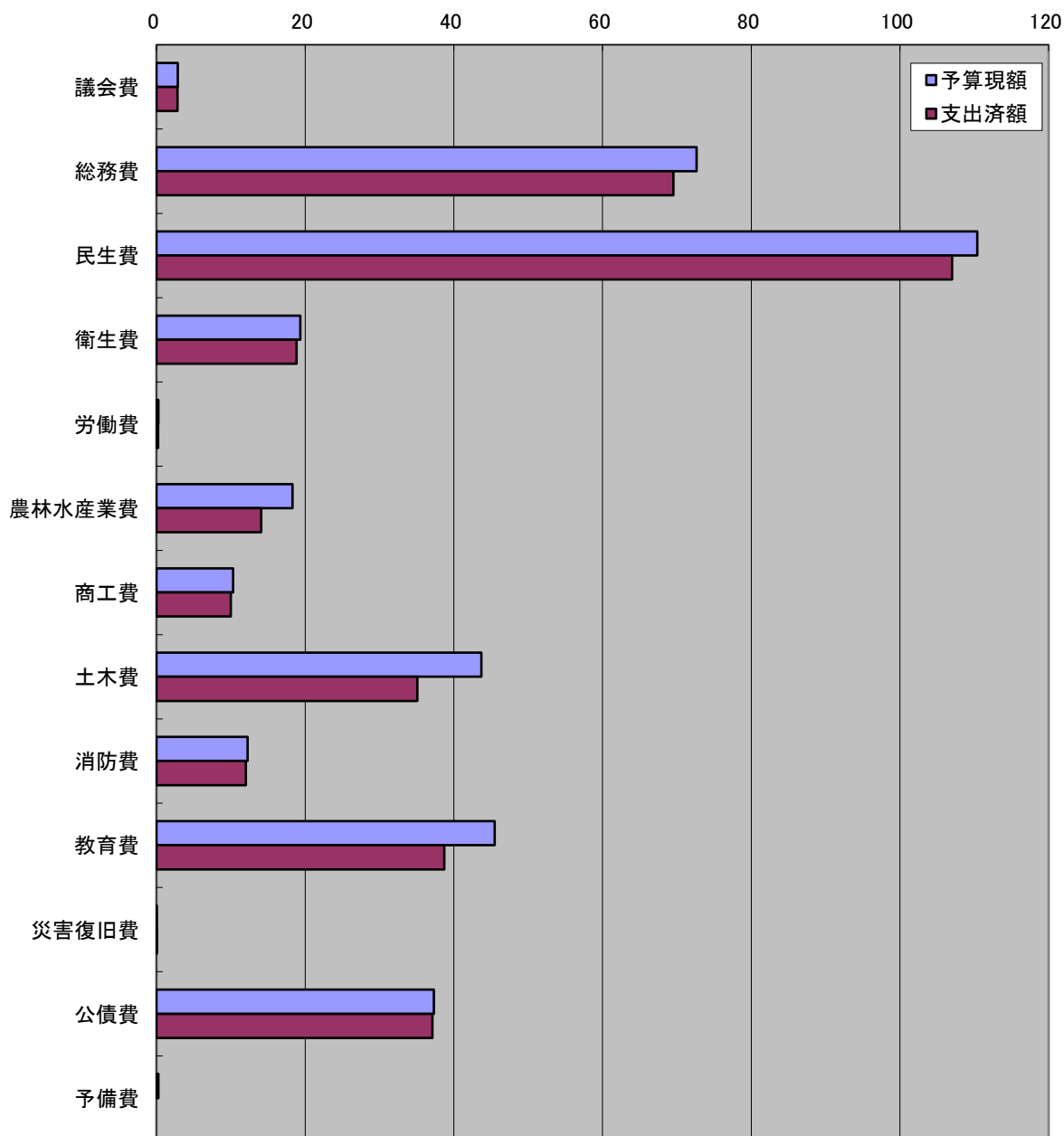


3 一般会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	議会費	288,906	281,492	
2	総務費	7,264,161	6,951,720	
3	民生費	11,040,866	10,700,485	
4	衛生費	1,934,762	1,884,867	
5	労働費	24,456	23,835	
6	農林水産業費	1,828,992	1,409,860	
7	商工費	1,032,045	1,001,871	
8	土木費	4,368,640	3,507,709	
9	消防費	1,225,400	1,203,765	
10	教育費	4,548,532	3,873,123	
11	災害復旧費	4,107	3,659	
12	公債費	3,733,117	3,711,099	
13	予備費	24,767	0	
合 計		37,318,751	34,553,485	
うち繰越分		1,365,251	1,308,641	
支出率		92.6%		
参考(現年予算)		35,953,500	33,244,844	

億円



4 国民健康保険事業費特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	国民健康保険税	1,646,600	1,714,546	
2	一部負担金	4	0	
3	使用料及び手数料	1,001	1,491	
4	国庫支出金	1	678	
5	療養給付費等交付金	1	0	
6	県支出金	5,826,906	5,639,178	
7	財産収入	436	332	
8	繰入金	528,899	528,898	
9	繰越金	200,733	446,363	
10	諸収入	6,378	24,816	
合 計		8,210,959	8,356,302	
収入率			101.8%	

5 国民健康保険事業費特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	165,618	155,270	
2	保険給付費	5,658,126	5,436,552	
3	国民健康保険事業費納付金	2,126,246	2,126,243	
4	保健事業費	85,233	77,964	
5	基金積立金	437	332	
6	諸支出金	155,299	147,388	
7	予備費	20,000	0	
合 計		8,210,959	7,943,749	
支出率			96.7%	

6 下水道事業特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	分担金及び負担金	30,583	35,194	
2	使用料及び手数料	649,520	651,889	
3	国庫支出金	154,313	111,904	
4	県支出金	1	0	
5	繰入金	803,085	803,085	
6	繰越金	123,404	215,960	
7	諸収入	202	4,174	
8	市債	374,700	319,700	
合 計		2,135,808	2,141,906	
うち繰越分		96,808	92,808	
収入率		100.3%		
参考(現年予算)		2,039,000	2,049,098	

7 下水道事業特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	公共下水道費	896,809	763,989	
2	流域下水道費	267,473	265,122	
3	公共設置型浄化槽費	170,913	151,592	
4	公債費	798,613	797,016	
5	予備費	2,000		
合 計		2,135,808	1,977,719	
うち繰越分		96,808	92,617	
支出率		92.6%		
参考(現年予算)		2,039,000	1,885,102	

8 農業集落排水事業特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	分担金及び負担金	321	960	
2	使用料及び手数料	45,669	45,404	
3	繰入金	131,226	131,226	
4	繰越金	5,000	8,942	
5	諸収入	584	583	
6	市債	6,600	5,100	
合 計		189,400	192,215	
収入率			101.5%	

9 農業集落排水事業特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	農業集落排水費	77,133	57,317	
2	公債費	111,767	111,760	
3	予備費	500	0	
合 計		189,400	169,077	
支出率			89.3%	

10 介護保険特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	保険料	1,493,298	1,546,043	
2	使用料及び手数料	2	289	
3	国庫支出金	1,571,497	1,522,990	
4	支払基金交付金	1,731,207	1,612,169	
5	県支出金	929,885	913,497	
6	財産収入	45	46	
7	繰入金	1,052,261	1,036,562	
8	繰越金	315,712	322,523	
9	諸収入	4,203	3,316	
合 計		7,098,110	6,957,435	
収入率			98.0%	

11 介護保険特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	212,681	189,134	
2	保険給付費	6,237,605	5,810,377	
3	地域支援事業費	323,666	284,690	
4	基金積立金	68,099	68,099	
5	諸支出金	255,654	255,596	
6	予備費	405	0	
合 計		7,098,110	6,607,896	
支出率			93.1%	

12 子育て支援券特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	使用料及び手数料	880	695	
2	財産収入	88,000	64,628	
3	繰入金	3,116	1,684	
4	繰越金	58,800	57,274	
5	諸収入	4	10	
合 計		150,800	124,291	
収入率			82.4%	

13 子育て支援券特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	子育て支援券換金事業費	149,036	69,790	
2	子育て支援基金積立金	1,763	1,390	
3	予備費	1	0	
合 計		150,800	71,180	
支出率			47.2%	

14 後期高齢者医療特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	後期高齢者医療保険料	519,472	518,592	
2	使用料及び手数料	1	154	
3	繰入金	172,641	172,641	
4	繰越金	1,690	2,751	
5	諸収入	2,085	638	
合 計		695,889	694,776	
収入率			99.8%	

15 後期高齢者医療特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	総務費	7,839	6,473	
2	後期高齢者医療広域連合納付金	683,480	681,696	
3	諸支出金	3,770	2,294	
4	予備費	800	0	
合 計		695,889	690,463	
支出率			99.2%	

16 須賀川財産区特別会計 歳入

(単位:千円)

科 目		予算現額	収入済額	備 考
1	県支出金	1	0	
2	財産収入	806	2,219	
3	繰入金	1,557	1,557	
4	繰越金	315	361	
5	諸収入	1	0	
合 計		2,680	4,137	
収入率			154.4%	

17 須賀川財産区特別会計 歳出

(単位:千円)

科 目		予算現額	支出済額	備 考
1	管理会費	352	243	
2	総務費	1	0	
3	財産費	2,311	2,079	
4	基金積立金	5	4	
5	予備費	11	0	
合 計		2,680	2,326	
支出率			86.8%	

第6 市税負担の状況

1 市税

(単位:千円)

税目	予算現額	収入済額	構成比	収入率
市民税	4,457,013	4,601,854	42.5%	103.2%
固定資産税	4,989,841	5,094,512	47.6%	102.1%
軽自動車税	226,121	234,339	2.2%	103.6%
市町村たばこ税	462,300	477,582	4.4%	103.3%
入湯税	20,000	21,654	0.2%	108.3%
都市計画税	319,506	323,992	3.1%	101.4%
合計	10,474,781	10,753,933	100.0%	102.7%

◇住民1人当たり及び1世帯当たりの税額 (単位:円)

税目	1人当たり		1世帯当たり	
	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
市民税	62,657	64,694	156,151	161,225
固定資産税	70,148	71,620	174,818	178,486
軽自動車税	3,179	3,294	7,922	8,210
市町村たばこ税	6,499	6,714	16,197	16,732
入湯税	281	304	701	759
都市計画税	4,492	4,555	11,194	11,351
合計	147,256	151,181	366,982	376,763

※ 端数処理の関係で、表内の計が合わないことがある。

平成31年3月31日現在	住基人口	71,133人
	住基世帯数	28,543世帯

2 国民健康保険税

(単位:千円)

税目	予算現額	収入済額	収入率
国民健康保険税	1,646,600	1,714,546	104.1%

◇被保険者1人当たり及び1世帯当たりの税額 (単位:円)

税目	1人当たり		1世帯当たり	
	予算現額	収入済額	予算現額	収入済額
国民健康保険税	90,522	94,258	153,030	159,344

平成31年3月31日現在	被保険者数	18,190人
	加入世帯数	10,760世帯

第7 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 財産の現在高

(平成31年3月31日現在 単位:m²)

区 分		土 地	建 物	備 考	
行政財産	公用財産	庁舎	55,320	22,380	
		消防施設	17,345	4,685	
		その他	16,613	5,456	
		公用財産計	89,278	32,521	
	公共用財産	学校	862,989	158,790	
		公営住宅	176,047	46,432	
		公園	521,647	4,346	
		その他	1,445,991	73,549	
		公共用財産計	3,006,674	283,117	
	行政財産計		3,095,952	315,638	
普通財産	宅地及び建物		147,559	21,885	
	山林		2,300,020	0	
	その他		279,683	3,142	
	普通財産計		2,727,262	25,027	
合 計		5,823,214	340,665		

2 基金の現在高

(単位:千円)

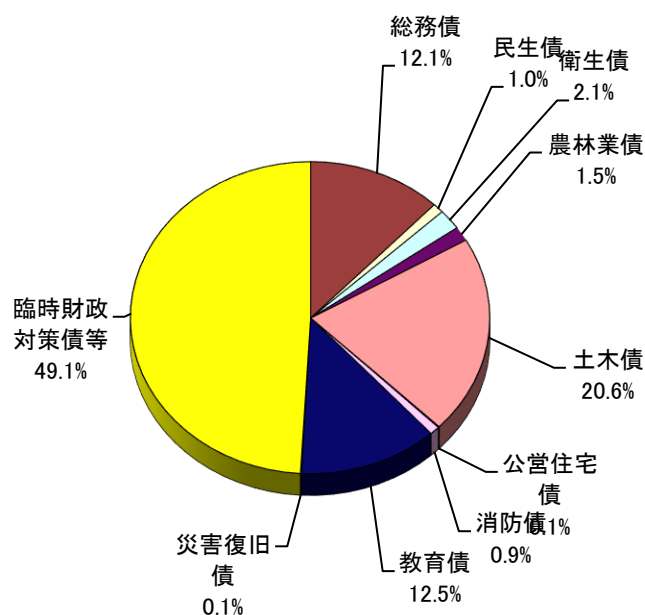
区 分	金 額	備 考
財政調整基金	1,313,563	
減債基金	11,909	
大学誘致基金	13,107	
土地開発基金	現金	172,646
	土地	489,246
国民健康保険財政調整基金	1,188,098	
子育て支援基金	13,091	
介護保険財政調整基金	394,025	
奨学基金	119,030	
高額療養費資金貸付基金	現金	7,417
	貸付金	2,583
あすなろ基金	98,267	
スクラム基金	591,167	
スポーツ文化振興基金	44,793	
高額介護サービス費資金貸付基金	1,000	
中山間地域農村環境保全基金	14,962	
合併振興基金	現金	101,634
	有価証券	599,770
収入印紙等購入基金	現金	2,580
	収入印紙等	1,420
公共施設整備等基金	639,300	
みどりと景観保全基金	3,059	
結婚支援事業基金	4,121	
学校教育施設整備基金	1,980	
須賀川財産区財政調整基金	14,130	
合 計	5,842,898	

3 地方債の現在高

(1)一般会計 32,674,854 千円

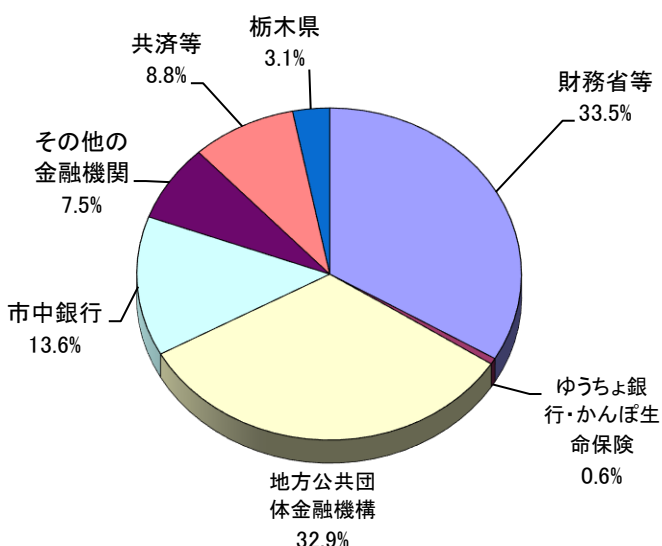
(単位:千円)

目的別	金額	構成比
総務債	3,943,365	12.1%
民生債	328,236	1.0%
衛生債	699,788	2.1%
農林業債	480,676	1.5%
土木債	6,725,831	20.6%
公営住宅債	17,100	0.1%
消防債	310,639	0.9%
教育債	4,094,509	12.5%
災害復旧債	34,623	0.1%
臨時財政対策債等	16,040,087	49.1%
合計	32,674,854	100.0%



※臨時財政対策債等の内訳に含まれる「臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債」の返済額の75%～100%分については普通交付税で措置されます。

借入先別	金額	構成比
財務省等	10,938,961	33.5%
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	215,863	0.6%
地方公共団体金融機構	10,744,952	32.9%
市中銀行	4,455,704	13.6%
その他の金融機関	2,449,531	7.5%
共済等	2,866,285	8.8%
栃木県	1,003,558	3.1%
合計	32,674,854	100.0%



※その他の金融機関の内訳・・・「信用金庫、信用組合、協同組合」

地方債残高のうち平成17年度から発行している合併特例債は全体の31.9% 10,432,600千円であり、この返済額の70%分 7,302,820千円については、普通交付税で措置されます。

(2)下水道事業特別会計 9,031,687 千円

(3)農業集落排水事業特別会計 861,866 千円

4 一時借入金の現在高 … 0円

第8 水道事業の状況

1 経営状況

(単位:千円)

区分	収入	支出
収益的収支	1,659,487	1,517,964
資本的収支	247,732	816,926

2 普及状況

(1)給水戸数 …27,071戸

(2)給水人口 …67,456人

3 企業債及び一時借入金の現在高

(1)企業債 … 5,532,679千円

(2)一時借入金 … 0円